

### 2021年度(令和3年度)学校評価自己評価表

中央中学校区	校番	福山市立中央中学校
最終更新日		2021年(令和3年)4月9日

#### I 福山市

**ミッション** 福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。  
**ビジョン** 「福山100NEN教育」の基本理念のもと、各中学校区・学校が「21世紀型“スキル&倫理観”」の育成に向けた特色ある教育課程を編成し、日々の授業を中心として評価・改善を進めながら、子どもたちの確かな学びを実現している。

#### II 中学校区

<p>前年度学校関係者評価の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童生徒実態に基づくマネジメントサイクル</li> <li>○課題発見解決型の授業改善</li> <li>○学力向上への指導工夫改善</li> <li>○共感的人間関係の構築、自己肯定感の高揚</li> <li>○開かれた学校とわかりやすい発信</li> </ul>	<p>児童生徒の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども主体の学びづくりの中で、主体性が育ちつつある。</li> <li>○小中共通の取組で、中学校生活へ円滑に移行できている。</li> <li>●不登校傾向にある児童生徒数の割合が高い。</li> <li>●家庭での学習習慣をより主体的にする必要がある。</li> </ul>	<p>育成する力 (21世紀型“スキル&amp;倫理観”)</p> <p>めざす子ども像 (義務教育修了時の姿)</p> <p>中学校区として統一した取組等</p>	<p>スキル・・・ A【知識・技能】 B【思考力・判断力・表現力】 倫理観・・・ C【協調性】 D【思いやり】</p> <p>ふるさとを愛し、地域の中で、伸びやかにたくましく成長している</p> <p>1 校区合同で実施する授業研究 2 生徒会、児童会による「いじめ STOP 集会」や「あいさつ運動」の実施 3 校区校長会、校区教頭会、校区各主任会等を通しての連携</p>
--	--	--	---

#### III 自校

<p>ミッション</p> <p>地域や保護者の信頼に応え、地域住民から愛される学校</p>	<p>学校教育目標</p> <p>一人一人が、生きる力を育み、輝ける教育の推進</p>	<p>現状</p> <p>&lt;児童生徒&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習規律、家庭学習の習慣化が概ね定着している。</li> <li>○問題を集団で解決するとき、自分の意見を持ち、解決することができる。</li> <li>●問題を解決するとき、自分の考えを書いたり説明したりすることに課題がある。</li> <li>●不登校傾向にある生徒数の割合が高い。</li> </ul> <p>&lt;授業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習規律は概ねできている。</li> <li>○家庭学習の習慣化が概ね定着しているので、課題忘れが少ない。</li> <li>●予習や自ら進んで学習をする生徒の割合が低い。</li> </ul>	<p>育成する力 (21世紀型“スキル&amp;倫理観”)</p> <p>めざす子ども像</p> <p>1年</p> <p>2年</p> <p>3年</p> <p>スキル・・・ A【知識・技能】 B【思考力・判断力・表現力】 倫理観・・・ C【協調性】 D【思いやり】</p> <p>A 基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、関連付けて考えることができる。 B 班で探究的・協働的な学習活動を行い、適切に考えることができる。 CD 班や学級内での「関わり」や「つながり」を尊重できる。</p> <p>A 基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、それらを活用して考えることができる。 B 探究的・協働的な学習活動で学んだことを他者に的確に伝えることができる。 CD 学級や学校内での「関わり」や「つながり」を尊重するための具体的な行動を考えることができる。</p> <p>A 基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、社会や生活の中でそれらを活用することができる。 B 探究的・協働的な学習活動での学びを基に、新たな課題を見つけ、解決することができる。 CD 授業や生徒会活動等の場で「関わり」や「つながり」をつくることができる。</p>	<p>研究</p> <p>テーマ</p> <p>豊富な対話による一人一人の学びの創造 ～聴き合い学び合いを通して、共に「さぐり」「学び」「求める」～</p> <p>内容等</p> <p>意思決定スキル学習を取り入れ、日常生活における指導で、各自の意思決定能力を高める。(地域探究 職場体験学習 自己理解・キャリアプランニング)</p>	<p>めざす授業の姿</p> <p>自ら考え、探究的・協働的に学ぶ生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習意欲が高く、学びたい、知りたいといった知的好奇心や関心意欲が高い。</li> <li>・他者と関わり合い、教え合い、話し合いがあり、学びが深化する。</li> <li>・失敗を恐れずに安心して発言ができる。</li> <li>・自分の考えを持ち、進んで学び、課題解決ができる。</li> <li>・授業の中で、たくさんの「できた!わかった!」が内包されている。</li> </ul>
---	---	--	---	---	---

IV 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

福山市立中央中学校

年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	目標達成に 向けた取組	評価指標	中間評価(10月1日)				最終評価(2月末)			
							□指標に係る 取組状況	プロセス 評価	達成 評価	改善方策	□指標に係る 取組状況 ◎短期(中期)経営 目標の達成状況	プロセス 評価	達成 評価	総合 評価
1	自ら考え学ぶ 授業づくりを 進めて、学ぶ 意欲と基礎学 力を向上させ る		新規	「子ども主体の学 び」全教室展開を 着実に進めてい く。  『指導と評価の一 体化』をすすめ授 業改善に努める	・「授業で考えるこ とが面白い」「他 者との対話で考え が深まる」と実感 する生徒の割合を 増やす。  ・ブロック研修にお いて、3観点の評 価を交流し、形成 的評価より授業を 改善していく。	・生徒アンケート 『授業がよく分か る』の肯定的評価 を80%以上 (R2 68.5%)  ・『授業の中で、考 えることが面白い』 の肯定的評価を8 0%以上 (R2 72.1%)								
1	安心して通え る学校づくり		新規	安心・安全に学習 できる環境づくり を行う。  ほっとルーム、かが やき、民間団体等 関係機関と連携し て、生徒の学習で きる居場所を確保 して、長期欠席生 徒数を減らしてい く。	・生徒が周りから 認められていると 感じ達成感を味わ うことができる取 組を行う。  ・ほっとルームと教 室を生徒が安心して 過ごせる場所に する。	・生徒アンケート 「自分の良さは周 りから認められて いる」の肯定的評 価83%以上 (R2 73.8%)  ・長期欠席生徒数 20名以下 (R2 25名)								

1	学校教育に対する満足度を高める。	新規	保護者,地域に情報発信を行い,学校教育に対する満足度を高めている。	・学校からの通信やHPにより教育方針や内容を伝える。	・通信発行回数年65号以上 HP更新月2回以上 (R2 60回以上100%) ・中央中学校へ通わせて良かったと思う保護者を90%以上にする。(R2 82.6%)										
1	教職員が元気に笑顔で力を発揮できる取組を進める	新規	日々の仕事の中に充実感を感じ,満足度を高めている	・子どもたちに元気に向き合える環境を整える。	・教職員アンケート「仕事に意義ややりがいを感じている」の肯定的評価を90%以上 ・時間外勤務時間が月45時間を超える教職員0人 (R2 0%)										

[プロセス評価の評価基準]		[達成評価の評価基準]		[総合評価の評価基準]		
評点	評価基準	評点	評価基準	評点	評価基準	
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ,状況の変化,問題が生じた際は,協同的な課題解決が十分に図られた。	5	目標を大幅に達成し,十分な成果をあげた。	5	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた。
4	取組の目的に対する共通理解が認められ,状況の変化,問題が生じた際は,協同的な課題解決が概ね図られた。	4	目標を概ね達成し,望ましい成果をあげた。	4	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた。
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ,状況の変化,問題が生じた際は,協同的な課題解決がある程度図られた。	3	目標をある程度達成し,一定の成果をあげた。	3	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた。
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く,状況の変化,問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。	2	目標を下回り,成果よりも課題が多かった。	2	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった。
1	取組の目的に対する共通理解が認められず,状況の変化,問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。	1	目標を大きく下回り,成果が認められなかった。	1	40%未満の達成度	目標を達成できなかった。